

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	水資源の有効利用等の推進に関する調査経費		事業開始年度	平成12年度	作成責任者	
担当部局庁	土地・水資源局 水資源部		担当課室	水資源政策課	水資源政策課長 西川 智	
会計区分	一般会計		上位政策	水資源の確保、水源地域活性化等を推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	都市における安全の観点からの雨水貯留浸透の推進 について(平成19年3月30日 下水道事業課長ほか10 課長連名通達)		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	<p>近年の降雨形態の変化により、ダムの安定供給の実力が低下している。また、地球温暖化にともなう気候変動の影響により、渇水リスクの増大が指摘されている。</p> <p>合理的な水の利用は、安定した水資源の確保とともに需要面と供給面から水利用の安定化を図る車の両輪であり、雨水・再生水利用の着実な普及と長期的な継続利用を図り、水資源の有効活用を推進する必要がある。このため、雨水・再生水利用の普及の促進と啓発活動の支援を行い、水資源の多様化を図り、「水を大切に使う社会」の構築を推進する。</p>					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>水資源の有効活用を推進し、「水を大切に使う社会」を構築するには、地域の実情やニーズに応じた施策の展開が必要である。このため、全国における雨水・再生水利用施設の実態調査を行い、利用が有効な地域や利用施設の形態、運用の課題等について分析する。</p> <p>また、関係者が連携して雨水・再生水利用の推進を図ることが必要であるため、導入事例や自治体における普及促進の取組等について、情報の共有化を図るためのプラットフォームを構築する。</p> <p>さらに、これからの新たな取り組みである総合的な水資源マネジメントにおいて、雨水・再生水利用は、温暖化の緩和策として、また渇水リスクの適応策として有効な方策であることから、地方公共団体による計画的な利用の促進を図るための目標値の設定を検討する。</p>					
実施状況	調査内容		H19年度	H20年度	H21年度	備考
	全国雨水・再生水利用施設実態調査		1件	(1件)	(1件)	平成12年度から実施
	雨水・再生水利用施設の更新状況分析			合併発注		
	環境面での社会貢献度、コスト分析			(1件)		合併発注
	情報発信のためのプラットフォーム構築				(1件)	
渇水リスクに対する雨水・再生水利用目標の検討				1件		
調査業務 発注件数		1件	1件	2件		
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	12.203	10.640	8.181	6.521	
	執行額	7.285	5.353	7.252		
	執行率	59.7%	50.3%	88.6%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	・経費については、予算の執行状況を確認し、事業の効果的・効率的な実施に努めている。また、資金の流れの検証が出来るよう、全ての業務等について契約額・支出先及び契約方式等を把握している。				
	見直しの 余地	全国雨水・再生水利用施設実態調査については、利用施設に対するアンケート調査の集計・分析を行うものであるが、アンケート調査表の電子データ化による集計業務の効率化を図るなど、効率的・効果的な予算執行を図る余地がないか検討を行う。				
予算 チーム 監視の 所見率 化						
補 記	【予算科目】		(21年度予算額)	(21年度決算見込額)		
	・263 水資源対策推進経費					
	・021 水資源の有効利用等の推進に関する調査経費		8.181百万円	7.252百万円		
	・95016-2122-08 職員旅費		0.338百万円	0.323百万円		
・95016-2122-09 水資源対策調査費		7.843百万円	6.929百万円			

国土交通省 土地・水資源局 水資源部  
7. 252百万円

雨水・再生水の利用実態を把握し、地域の実情に応じた雨水・再生水利用の推進を支援

【一般競争・委託】

A.民間企業(1社)  
4. 430百万円

地球温暖化に伴う流出形態の変化について分析するとともに、雨水・再生水を含めた渇水時の水資源の配分のあり方を検討

【一般競争・委託】

B.民間企業(1社)  
2. 499百万円

雨水・再生水利用の実態調査、事例調査及びホームページコンテンツ作成等

職員旅費

0. 323万円

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.(株)建設技術研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
水資源対策調査費	地球温暖化に伴う流出形態の変化について分析するとともに、雨水・再生水を含めた渇水時の水資源の配分のあり方を検討	4.430			
計		4.430	計		0
B.(株)日本能率協会総合研究所			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
水資源対策調査費	雨水・再生水利用の実態調査、事例調査及びホームページコンテンツ作成等	2.499			
計		2.499	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

【別紙】

A.民間企業(1社) 4. 430百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(株)建設技術研究所	4.430
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

B.民間企業(1社) 2. 499百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(株)日本能率協会総合研究所	2.499
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		